

『代表あいさつ』

鎌倉ケアマネ連絡会 代表 佐藤 秀之

日頃より、鎌倉ケアマネ連絡会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。
この場をお借りしてお礼申し上げます。

この度の西日本豪雨により被災された方々に謹んでお見舞いを申し上げます。
改めて、自然災害の恐ろしさ、またそれに対して日頃からの準備と、日常的に近隣等との繋がり的重要性を痛感いたしました。

地域共生社会と言われている中で、日頃から専門職だけでなく、地域との繋がりを意識した支援を考えていかなければならないと感じました。連絡会として、地域の職能団体や他分野と更なる連携強化に向けた活動を行っていきたいと思います。

8 月から利用者負担が 3 割となる方がいらっしゃると思いますが、鎌倉市内では全体の 11%の方が対象となるそうです。

ケアマネとしてより一層、プラン作成に際し根拠を示し、説明できることが求められるます。

今年度も、鎌倉市主催の「新人ケアマネジャー研修」でケアマネジメントプロセス等について、お話しさせていただきました。(右写真)

改めて基本に立ち戻り、ケアマネジメントの在り方について学ぶ必要がある事を感じ、そのような機会を作っていきたいと思っております。

今後とも、連絡会の活動が活発に行われるように、皆様からご意見を頂きたいと思っております。また、役員として活動してくださる会員の方も、募集しております。気軽に声をかけてください。宜しくお願いいたします！



鎌倉市新人ケアマネジャー研修 (H30/6/29)
地域包括ケアシステム構築の重要性について
説明する佐藤代表 (隣は富永主任ケアマネジャー)

研修部会



平成30年度は「介護保険制度に捉われず、幅広い知識を身に付けよう」を年間テーマに、研修会を企画しています。私たちケアマネジャーを取りまく環境は、日々変化しており、タイムリーな知識を習得し、実践に活かすことが求められています。そのため、今後も皆さんの関心の高いテーマを中心に、質の向上を目指した研修を実施していきたいと思えます。

例年のことにはなりますが、皆さんからいただく研修会終了後のアンケートが、次年度のテーマ選定の参考になりますので、積極的に声を届けていただければと思います。



7月31日の研修風景

《今年度上半期開催した研修》

年月日	講座名・講師	参加人数
平成30年 5月23日	「地域包括ケアを支えるケアマネジャーに期待すること」 講師：NPO 法人介護の会まつなみ 副理事長 峯尾武巳氏	52名
7月31日	「障害者との連携、知識を深めよう」 ～鎌倉市基幹相談支援センターを招いて～ 講師：鎌倉市基幹相談支援センター 三井圭子氏	72名

《今後の研修予定》

9月下旬	「課題整理総括表を活用し介護支援専門員としての専門性を高めよう！」 講師：神奈川県介護支援専門員協会 理事長 青地 千晴氏
11月	「対人援助技術について」
平成31年 1・2月	「医療連携について」（2回シリーズ）

調整・検討部会



今年度の調整・検討部会では、施設ケアマネさんへの支援をどのような形で実地していくかを検討しました。研修として年2回実施するのではなく、生活相談員も含めた「高齢者施設相談職 サロン」として開催することにしました。

まずは、顔の見える関係作りが出来ればと思います。気楽に日頃の業務上の悩み、法改正後の自施設の変化や工夫など共有して意見交換しましょう。

3ヶ月毎の開催を予定しています。

施設の皆様、お茶しながら語り合しましょう。

お待ちしております！



8月29日のサロンの様子



居宅紹介コーナー ～ケアマネジャー、みんなでつながろう！～

もっとお互いの居宅を身近に感じて、ケアマネジャーみんなでつながっていけるように、地域の居宅紹介をしていきます。玉縄地域の「鎌倉プライエムきしろ」と深沢地域の「ナースケア鎌倉」に訪問してインタビューをしてきました。

①事業所の特色

②ケアマネを目指したきっかけ

③ケアマネ業務で困っていること

④ケアマネを続けていてよかったこと

⑤ケアマネ連絡会への期待・要望



【鎌倉プライエムきしろ】

協力者；管理者 丸山ケアマネジャー
森泉ケアマネジャー、小林ケアマネジャー

- ① 4名のケアマネジャーが在籍しています。1月1日のみ休み。364日稼働しているので、緊急な依頼でも対応しています。
- ② 施設内のデイサービスで働いていました。介護福祉士を取得した後、ケアマネジャーも取得しました（丸山さん）。鍼灸師として在宅訪問をしていました。鍼灸師以外で在宅の仕事をしたいと思い、ケアマネジャーを目指しました（森泉さん）。デイサービスで8年間働いていました。本人、家族の相談役にチャレンジしてみたいと思い、ケアマネジャーを目指しました（小林さん）。
- ③ 経済的困窮のケースは、必要なサービスを利用することができないので、大変です。
- ④ 利用者の笑顔を見られた時。在宅看取りの際に家族に感謝をされた時。
- ⑤ ケアプラン点検が始まり、不安を感じています。確認ができる場あるといいです。障害者制度と介護保険を併用したプランの立て方。基本的なところを研修で行ってほしいです。



【ナースケア鎌倉】

協力者；管理者 永野主任ケアマネジャー、
景山ケアマネジャー



- ① 3名のケアマネジャーが在籍しています。
事業所が行政センターの目の前で分かりやすい場所にあります。併設されている定期巡回を利用されるケースを担当することが多いです。
- ② 以前はヘルパーをしていました。少しでも、ご利用者の在宅生活の支えになればと思い、ケアマネを目指しました（永野さん）。スキルアップの波に乗り、ケアマネを目指しました（景山さん）。
- ③ 同居家族のいる自立支援で掃除や調理を利用するケース。制度の説明をしても、理解を得られないことがあり、苦勞しています。区分支給限度基準額いっぱい利用希望のあるご利用者。
- ④ たくさんの人に出会えること。答えが出ない仕事なので考え続けている。勉強になります。
- ⑤ 研修時間帯が夜なので、参加が困難です。経験年齢別の研修があれば、出席しやすいです。

丸山さん、森泉さん、小林さん、永野さん、景山さん、お忙しい中、貴重なお時間を割いて下さり、そして快く引き受けて頂きありがとうございました。

鎌倉市役所より



○介護保険事業者研修会

日 時：平成30年10月12日（金）18：30～20：30
場 所：鎌倉市福祉センター 第1・第2会議室
テーマ：権利擁護・虐待防止について
講 師：日本虐待防止研究・研修センター 梶川義人氏



○介護保険認定調査員研修

市と認定調査委託契約を締結している事業者様向けに、昨年度と同様の研修を実施する予定です。日時、場所は決定次第、個別にお知らせします。

かまくら地域介護支援機構より (<http://www.kamashien.com/>)



◇神奈川県介護支援専門員専門研修Ⅱ・更新研修Ⅱへのご協力ありがとうございました。

平成30年度の研修では、県内の98名のケアマネが受講し無事全員修了いたしました。皆さんの協力で、充実した研修と好評でした。事例検討のグループ討議は、年々求められる内容が深く、ファシリテータとしてのレベルが要求されるようになりました。今後は、会員の皆様が一層の研鑽を積んで、ケアマネ連絡会の研修や役員会、鎌倉で開催される様々な研修や学びの場へ、積極的に参加・協力いただけることを期待しております。

＜皆様の学びの場をたくさん提供していきたいと考えておりますので、ご活用ください。＞

①「ターミナルケアを考える会 in 鎌倉」の活動ご紹介

定例会 毎月第1水曜日 19：00～ 場所 鎌倉市福祉センター内

情報共有が必要な課題や症例検討を多職種で行っています。他「私が選ぶ最期の医療 書いてそして伝える意思表示書」をメインに地域や事業所への出前講座の開催を行っています。問い合わせは支援機構事務局 46-0788 へお願いします。

「冊子案内サポーター養成講座」の開催

前述の「意思表示書」を広めていただくサポーターの養成講座を、開催します。

期日 平成30年10月22日（月）18：30～20：30 於 鎌倉市福祉センター

講師 医師 宮下 明氏 参加費 500円（冊子代含む）

②「かまくら食支援研究会」の活動ご紹介

定例会 毎月第3火曜日 19：00～ 場所 鎌倉市福祉センター内

事例研究や地域への出前講座の開催を、多職種で行っています。

③支援機構は、専門職による自主勉強会をバックアップします。アローチャートによる思考の整理の自主勉強会も企画されているようです。情報を集めて是非参加してみましよう！

④各事業者連絡会の後方支援をしています。熱心に研修や議論を重ねています。ケアマネの皆さんも時には参加して、議論に加わってください。詳しくはHPに掲載予定です。

⑤鎌倉市訪問介護事業者連絡会： H30年度から連絡会を屋帯に開催し、鎌倉の事業者やサービス提供責任者の学びや情報共有の場にしていきます。

定例連絡会 毎月第2火曜日 13：30～15：00 鎌倉市福祉センター内

⑥鎌倉市通所系介護事業者連絡会：昨年に引き続き、隔月で管理者や職員向けの研修を予定しています。内容はHPに掲載予定です。

定例の世話人会の開催は、毎月第1金曜日 19：00～ 鎌倉市福祉センター内

編集後記；今年の夏は暑かった・・・連日30度を超える猛暑日が続きましたが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか？わが家はエアコンつけっぱなしの日々・・・電気代が心配な今日この頃です。